

2009年度

科目名	ゼミナール I		
担当教員	岡 佐智子		
配当	教福3	コード	33510
開期	通年	講時	水曜日3限
		単位数	4
授業テーマ	今日のの子どもが置かれた状況を把握し、親子関係を考える		
目的と概要	前半は子どもに関する書を読む。後半は学生が日頃の子どもをとりまく生活の中から興味・関心のある題材を見つけ、それが卒業研究のテーマに発展するように進める努力を期待する。		
成績評価法	発表力、レポート、平常点		
テキスト	子どもが忌避される時代 本田和子 新曜社		
参考書	生活福祉学 本村汎・岡佐智子 相川書房		
履修に当たっての注意・助言	発表時にはレジュメの準備を求める		
講義計画			
第1回	1年間のゼミナールの方針	ゼミ生の自己紹介	
第2回	卒業研究の手引き(1)	研究テーマの決定までの指導について	
第3回	卒業研究の手引き(2)	日ごろからの探求心と研究課題の萌芽を見出すまで	
第4回	卒業研究の手引き(3)	図書館から得る情報	
第5回	卒業研究の手引き(4)	コンピューターから得る情報	
第6回	ゼミ生による発表		
第7回	ゼミ生による発表		
第8回	子ども理解	小学校・幼稚園実習にあたり先輩を招いて子どもの実態を知る	
第9回	書「子どもが忌避される時代」を参考に子どもが置かれた状況を討論する		
第10回	子ども理解	希薄化する子どもの存在意義	
第11回	子ども理解	子と親の関係	
第12回	子ども理解	都市化する空間と子ども排除の構造	
第13回	子ども理解	教育実習体験報告	
第14回	子ども理解	メディアと子ども	
第15回	子どもと生活	幼稚園の年中行事と行事食	
第16回	ゼミ学生による発表	過去の学生の卒論紹介	
第17回	ゼミ学生による発表		
第18回	ゼミ学生による発表		
第19回	ゼミ学生による発表		
第20回	ゼミ学生による発表		
第21回	卒業研究テーマの見つけ方(1) 好奇心から思考へ		
第22回	卒業研究テーマの見つけ方(2) 情報・資料の収集		
第23回	卒業研究作成の作業(1)	資料の整理と組み替え作業	
第24回	卒業研究作成の作業(2)	資料の整理 テーマの再検討	
第25回	ゼミ学生による発表	自分の関心事についての発表	
第26回	ゼミ学生による発表		
第27回	ゼミ学生による発表		
第28回	ゼミ学生による発表		
第29回	ゼミ学生による発表		
第30回	子どもの生活	思い出の食べ物とその献立	